

## 仙台・清月記

ワクチン接種会場として「仙台迎賓館 斎苑」を提供



株清月記（本社仙台市宮城野区、社長菅原裕典氏）は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場として「仙台迎賓館 斎苑」（仙台市青葉区）を提供した。

仙台北法人会（事務局仙台市青葉区）による職域接種会場として協力したもので、同法人会の臨時理事会において会員企業の従業員を対象とした職域接種の実施が決まり、同法人会の会長を務める清月記菅原社長が接種会場として提供した。

同法人会加盟企業1,800社の従業員およびその家族、取引先を対象としたもので、7月3日から土曜、日曜日（3週）に第1回目として4,500接種、7月31日から土曜、日曜日（3週）に第2回目4,500接種の合計9,000接種（4,500人）を目標に取り組み、ほぼ目標通りの接種を完了。

医師6人、看護師15人、薬剤師7人に加え、同法人会女性部、青年部、そして清月記スタッフが運営を担った。葬祭会館でのブースセッティングや接種者の動線の検討など、マニュアルがないにもかかわらず10日という準備期間で実施された。